

貸借対照表
令和 7年 3月 31日 現在

(単位:円)

科 目	6 年 度	5 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	49,489,842	46,944,801	2,545,041
未収金	275,757	240,465	35,292
貯蔵品	0	125,292	△ 125,292
立替金	96,385	51,608	44,777
流動資産合計	49,861,984	47,362,166	2,499,818
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金(基)	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	38,565,800	36,392,992	2,172,808
特定資産合計	38,565,800	36,392,992	2,172,808
(3)その他固定資産			
施設	5,046,712	6,393,553	△ 1,346,841
備品	3,969,061	3,121,958	847,103
電話加入権	56,897	56,897	0
繰延費用	29,188	99,237	△ 70,049
ソフトウェア	0	2,700	△ 2,700
預託金	6,780	6,780	0
その他固定資産合計	9,108,638	9,681,125	△ 572,487
固定資産合計	57,674,438	56,074,117	1,600,321
資産合計	107,536,422	103,436,283	4,100,139
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	7,876,381	6,802,373	1,074,008
未払法人税等	702,100	804,200	△ 102,100
未払消費税等	5,233,400	4,486,400	747,000
預り金	5,741,260	6,155,268	△ 414,008
流動負債合計	19,553,141	18,248,241	1,304,900
2. 固定負債			
退職給付引当金	37,365,800	34,092,992	3,272,808
役員退職慰労引当金	1,200,000	2,300,000	△ 1,100,000
固定負債合計	38,565,800	36,392,992	2,172,808
負債合計	58,118,941	54,641,233	3,477,708
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	49,417,481	48,795,050	622,431
正味財産合計	49,417,481	48,795,050	622,431
負債及び正味財産合計	107,536,422	103,436,283	4,100,139

正味財産増減計算書
令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	6 年 度	5 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	32,109	205	31,904
特定資産運用益			
特定資産受取利息	19,177	334	18,843
事業収益			
施設管理受託事業収益	251,565,000	227,050,000	24,515,000
野生鳥獣保護受託事業収益	0	0	0
自動販売機事業収益	4,314,885	4,588,129	△ 273,244
事業収益計	255,879,885	231,638,129	24,241,756
受取寄付金			
受取寄付金	896,080	929,220	△ 33,140
雑収益			
受取利息		594	△ 594
雑収益	2,308,040	2,964,944	△ 656,904
雑収益計	2,308,040	2,965,538	△ 657,498
経常収益計	259,135,291	235,533,426	23,601,865
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	5,363,400	6,080,100	△ 716,700
給料	72,062,684	67,876,747	4,185,937
諸手当	39,331,392	36,354,608	2,976,784
臨時雇賃金	3,241,527	1,816,891	1,424,636
退職給付費用	4,130,838	3,570,518	560,320
役員退職慰労引当金繰入	265,000	340,000	△ 75,000
福利厚生費	19,072,653	18,547,914	524,739
旅費交通費	1,127,767	935,959	191,808
通信運搬費	1,064,274	796,126	268,148
減価償却費	1,890,531	1,912,583	△ 22,052
消耗品費	10,016,217	9,480,844	535,373
修繕費	1,830,594	1,388,917	441,677
印刷製本費	0	45,470	△ 45,470
燃料費	497,545	501,345	△ 3,800
光熱水料費	12,659,697	12,403,106	256,591
賃借料	3,265,218	2,151,990	1,113,228
保険料	929,407	895,857	33,550
諸謝金	126,000	82,592	43,408
租税公課	15,118,287	13,362,191	1,756,096
支払負担金	461,017	493,234	△ 32,217
支払寄付金	0	53,661	△ 53,661
委託費	25,008,927	18,514,088	6,494,839
広告料	616,565	698,650	△ 82,085
手数料	274,540	127,371	147,169
飼料費	14,132,051	14,178,138	△ 46,087
使用料	1,584,271	1,322,294	261,977
雑費	498,053	68,017	430,036
事業費計	234,568,455	213,999,211	20,569,244

管理費			
役員報酬	1,982,400	3,380,100	△ 1,397,700
給料	7,188,656	7,533,764	△ 345,108
諸手当	3,390,525	3,221,269	169,256
臨時雇賃金	1,432,466	938,793	493,673
退職給付費用	1,153,070	1,091,440	61,630
役員退職慰労金繰入	85,000	160,000	△ 75,000
福利厚生費	2,058,019	2,272,718	△ 214,699
会議費	0	0	0
交際費	95,760	113,382	△ 17,622
旅費交通費	200	9,072	△ 8,872
通信運搬費	213,908	64,249	149,659
減価償却費	433,044	209,250	223,794
消耗品費	134,436	104,962	29,474
修繕費	7,579	24,935	△ 17,356
印刷製本費	34,740	25,935	8,805
燃料費	25,788	26,893	△ 1,105
光熱水料費	153,005	146,982	6,023
賃借料	942,504	370,082	572,422
保険料	51,823	33,583	18,240
諸謝金	805,200	756,728	48,472
租税公課	1,650,293	1,555,909	94,384
支払負担金	193,267	198,666	△ 5,399
支払寄付金	0	3,000	△ 3,000
広告料	228,670	50,000	178,670
委託費	523,454	237,956	285,498
手数料	232,010	174,418	57,592
使用料	222,554	157,435	65,119
雑費	3,934	4,120	△ 186
管理費計	23,242,305	22,865,641	376,664
経常費用計	257,810,760	236,864,852	20,945,908
評価損益等調整前当期経常増減額	1,324,531	△ 1,331,426	2,655,957
当期経常増減額	1,324,531	△ 1,331,426	2,655,957
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益			
車両運搬具売却益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
その他の経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,324,531	△ 1,331,426	2,655,957
法人税、住民税及び事業税	702,100	804,200	△ 102,100
当期一般正味財産増減額	622,431	△ 2,135,626	2,758,057
一般正味財産期首残高	48,795,050	50,930,676	△ 2,135,626
一般正味財産期末残高	49,417,481	48,795,050	622,431
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	49,417,481	48,795,050	622,431

財 産 目 録
令和7年 3月 31日 現在

(単位:円)

貸 借 対 照 表 科 目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金	6,396,319
	普通預金	山口銀行宇部支店	運転資金	43,093,523
	未収金		収益事業の未収金	275,757
	貯蔵品		管理業務で使用している切手	0
	立替金		公益目的事業、収益事業等の立替金	96,385
	流動資産合計			49,861,984
(固定資産)	基本財産			
	定期預金(基)	山口銀行宇部支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	10,000,000
	特定資産			
	退職給付引当資産	山口銀行宇部支店	職員退職給付引当金及び役員退職慰労引当金の引当資産として積み立てている。	38,565,800
	その他固定資産			
	施設	動物舎他	公益目的事業及び管理業務で使用している。	5,046,712
	備品	車両6台、什器他	公益目的事業、収益事業等及び管理業務で使用している。	3,969,061
	電話加入権		(共用財産) 公益目的保有財産として56.6%を使用している。 収益事業等として19.9%を使用している。 管理業務として23.5%を使用している。	56,897
	繰延費用		公益目的事業で使用している。	29,188
	ソフトウェア		公益目的事業で使用している。	0
	預託金	リサイクル預託金	公益目的事業で使用している。	6,780
固定資産合計				57,674,438
資産合計				107,536,422
(流動負債)	未払金		各会計区分における費用の未払金	7,876,381
	未払法人税等			702,100
	未払消費税等			5,233,400
	預り金	宇部市他 職員他	入園料、駐車場利用料金の預り金 源泉所得税、市県民税、社会保険料他	3,919,540 1,821,720
	流動負債合計			19,553,141
(固定負債)	退職給付引当金	職員	公益目的事業、収益事業等及び管理目的の業務に従事する職員の退職給付引当金である。	37,365,800
	役員退職慰労引当金	役員	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する役員の役員退職慰労引当金である。	1,200,000
	固定負債合計			38,565,800
負債合計				58,118,941
正味財産				49,417,481

正味財産増減計算書内訳表
令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	26,602	5,507	0	32,109
特定資産運用益				
特定資産受取利息	14,932	1,101	3,144	19,177
事業収益				
施設管理受託事業収益	208,851,000	20,728,000	21,986,000	251,565,000
野生鳥獣保護受託事業収益	0	0	0	0
自動販売機事業収益	0	4,314,885	0	4,314,885
事業収益計	208,851,000	25,042,885	21,986,000	255,879,885
受取寄付金				
受取寄付金	896,080	0	0	896,080
雑収益				
雑収益	769,340	1,236,200	302,500	2,308,040
雑収益計	769,340	1,236,200	302,500	2,308,040
経常収益計	210,557,954	26,285,693	22,291,644	259,135,291
(2)経常費用				
事業費				
役員報酬	5,363,400	0	0	5,363,400
給料	69,717,644	2,345,040	0	72,062,684
諸手当	38,124,108	1,207,284	0	39,331,392
臨時雇賃金	2,896,300	345,227	0	3,241,527
退職給付費用	3,708,368	422,470	0	4,130,838
役員退職慰労引当金繰入	265,000	0	0	265,000
福利厚生費	18,474,350	598,303	0	19,072,653
旅費交通費	1,127,767	0	0	1,127,767
通信運搬費	654,461	409,813	0	1,064,274
減価償却費	1,890,531	0	0	1,890,531
消耗品費	7,609,542	2,406,675	0	10,016,217
修繕費	1,674,845	155,749	0	1,830,594
印刷製本費	0	0	0	0
燃料費	491,594	5,951	0	497,545
光熱水料費	12,506,692	153,005	0	12,659,697
賃借料	3,215,256	49,962	0	3,265,218
保険料	656,978	272,429	0	929,407
諸謝金	126,000	0	0	126,000
租税公課	13,477,812	1,640,475	0	15,118,287
支払負担金	460,840	177	0	461,017
支払寄付金	0	0	0	0
委託費	13,743,961	11,264,966	0	25,008,927
広告料	616,565	0	0	616,565
手数料	264,784	9,756	0	274,540
飼料費	14,132,051	0	0	14,132,051
使用料	1,373,418	210,853	0	1,584,271
雑費	497,272	781	0	498,053
事業費計	213,069,539	21,498,916	0	234,568,455

管理費				
役員報酬	0	0	1,982,400	1,982,400
給料	0	0	7,188,656	7,188,656
諸手当	0	0	3,390,525	3,390,525
臨時雇賃金	0	0	1,432,466	1,432,466
退職給付費用	0	0	1,153,070	1,153,070
役員退職慰労金繰入	0	0	85,000	85,000
福利厚生費	0	0	2,058,019	2,058,019
会議費	0	0	0	0
交際費	0	0	95,760	95,760
旅費交通費	0	0	200	200
通信運搬費	0	0	213,908	213,908
減価償却費	0	0	433,044	433,044
消耗品費	0	0	134,436	134,436
修繕費	0	0	7,579	7,579
印刷製本費	0	0	34,740	34,740
燃料費	0	0	25,788	25,788
光熱水料費	0	0	153,005	153,005
賃借料	0	0	942,504	942,504
保険料	0	0	51,823	51,823
諸謝金	0	0	805,200	805,200
租税公課	0	0	1,650,293	1,650,293
支払負担金	0	0	193,267	193,267
支払寄付金	0	0	0	0
広告料	0	0	228,670	228,670
委託費	0	0	523,454	523,454
手数料	0	0	232,010	232,010
使用料	0	0	222,554	222,554
雑費	0	0	3,934	3,934
管理費計	0	0	23,242,305	23,242,305
経常費用計	213,069,539	21,498,916	23,242,305	257,810,760
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,511,585	4,786,777	△ 950,661	1,324,531
当期経常増減額	△ 2,511,585	4,786,777	△ 950,661	1,324,531
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益				
車両運搬具売却益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 2,511,585	4,786,777	△ 950,661	1,324,531
他会計振替額	1,328,275	△ 1,328,275	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,183,310	3,458,502	△ 950,661	1,324,531
法人税、住民税及び事業税	0	702,100	0	702,100
当期一般正味財産増減額	△ 1,183,310	2,756,402	△ 950,661	622,431
一般正味財産期首残高	△ 1,322,762	47,592,866	2,524,946	48,795,050
一般正味財産期末残高	△ 2,506,072	50,349,268	1,574,285	49,417,481
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 2,506,072	50,349,268	1,574,285	49,417,481

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 施設・備品

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以後に取得したものについては定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

② 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、役員退職慰労金支給基準に基づく期末要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	36,392,992	5,633,908	3,461,100	38,565,800
小 計	36,392,992	5,633,908	3,461,100	38,565,800
合 計	46,392,992	5,633,908	3,461,100	48,565,800

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産 定期預金	10,000,000	0	10,000,000	—
小 計	10,000,000	0	10,000,000	—

特定資産 退職給付引当資産	38,565,800	0	0	38,565,800
小 計	38,565,800	0	0	38,565,800
合 計	48,565,800	0	10,000,000	38,565,800

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
施設	18,191,420	13,144,708	5,046,712
備品	24,648,872	20,679,811	3,969,061
繰延費用	350,245	321,057	29,188
ソフトウェア	540,000	540,000	0
合計	43,730,537	34,685,576	9,044,961

8. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当なし。

9. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

10. 重要な後発事象

該当なし。

附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産	退職給付引当資産	36,392,992	5,633,908	3,461,100	38,565,800
	特定資産計	36,392,992	5,633,908	3,461,100	38,565,800
その他固定資産	施設	6,393,553	0	1,346,841	5,046,712
	備品	3,121,958	2,226,090	1,378,987	3,969,061
	繰延費用	99,237	0	70,049	29,188
	ソフトウェア	2,700	0	2,700	0
	電話加入権	56,897	0	0	56,897
	預託金	6,780	0	0	6,780
	その他固定資産計	9,681,125	2,226,090	2,798,577	9,108,638

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	34,092,992	5,283,908	2,011,100	0	37,365,800
役員退職慰労引当金	2,300,000	350,000	1,450,000	0	1,200,000

監査報告書

公益財団法人 宇部市常盤動物園協会
会長 藤崎 昌治 殿

令和 7 年 5 月 20 日

公益財団法人 宇部市常盤動物園協会
監事 中村 香奈恵



私監事は、令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。